

用語解説

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくなります。

ダウンミックス

ディスクに収録されたサラウンドの音声を2chなどに混合することです。5.1chのDVDビデオなどをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。

パン&スキャン/レターボックス

BDビデオ、DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の横縦比が16:9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が4:3)のテレビに映し出そうとすると、16:9の映像が4:3に収まらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

●パン&スキャン

映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。



●レターボックス

画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を映し出します。



フィルム/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

●フィルム素材

フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画の映像などで使われています)

●ビデオ素材

映像情報が30フレーム/秒、60フィールド/秒で記録されているもの。(テレビドラマやテレビアニメの映像などで使われています)

フレーム/フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



フレーム フィールド フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

プログレッシブ(p)/インターレース(i)

インターレース(飛び越し走査)は、画面の表示を奇数段と偶数段の2回に分けて行う従来の映像信号です。プログレッシブ(順次走査)は、画面の表示を1回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

エーエーシー アドバンスド オーディオ コーディング AAC (Advanced Audio Coding)

衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

エーブイシーエイチディー AVCHD

高精細なハイビジョン映像を8cmDVD記録用ディスクやSDメモリーカード上に撮影記録できるように開発された新しいビデオカメラ記録フォーマット(規格)の名称です。

エーブイシーレック AVCREC

高精細なハイビジョン映像をハイビジョン画質のままDVDに記録できるように開発された新しい記録フォーマット(規格)の名称です。DVD機器で再生するには、記録したディスクのAVCREC方式の再生に対応している必要があります。

ビーディージェイ BD-J

BDビデオにはJAVAアプリケーションを含むものがあり、そのアプリケーションはBD-Jと呼ばれます。通常のビデオの操作に加えて、いろいろなインタラクティブな機能を楽しむことができます。

ビットストリーム Bitstream

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーによって、5.1chなどのサラウンド音声信号に戻されます。

ボーナスビュー(Final Standard Profile)

BDビデオ(BD-ROM Profile 1 version 1.1)の新しい機能で、ディスクに記録された本編以外の副映像(映画監督のコメントや同時進行のサブストーリー)や別アングル映像などを楽しむことができます。

ドルビー デジタル Dolby Digital

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)はもちろん、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビー デジタル プラス Dolby Digital Plus

ドルビーデジタルの改良版で、さらなる高音質、5.1ch以上の多チャンネル、より広いビットレートを実現しています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ドルビー トゥールエイチディー Dolby TrueHD

DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版でスタジオマスターの音声データを完全に再生する高品位な音声方式です。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエス デジタル シアター システムズ DTS (Digital Theater Systems)

映画館で多く採用されているサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

ディーティーエスエイチディー DTS-HD

映画館で採用されているDTSをさらに高音質/高機能化した音声方式で、下位互換性により従来のAVアンプでもDTSとして再生できます。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエスエイチディー ハイ レゾリューション オーディオ DTS-HD High Resolution Audio

従来のDTS、DTS-ES、DTS96/24フォーマットを改良した信号フォーマットで、サンプリング周波数の96kHz/48kHz対応しています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

ディーティーエスエイチディー マスター オーディオ DTS-HD Master Audio

ロスレス音声フォーマットで、最大96kHz/7.1chに対応し、さらにロスレス音声符号化技術によってマスター音声の忠実な再現を可能としています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。

エイチディーエムアイ ハイ デフィニション マルチメディア インターフェース HDMI (High-Definition Multimedia Interface)

HDMIとは、デジタル機器向けのインターフェースです。従来の接続と違い、1本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

ジェイペグ ジョイント フォトグラフィック エクスパートズ グループ JPEG (Joint Photographic Experts Group)

カラー写真を圧縮、展開する規格の1つです。デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10~1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

エルピーシーエム ビーシーエム LPCM (リニア PCM)

CDなどで使われている、圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。

LTH (Low to High)

有機色素系媒体を用いて記録するブルーレイディスクの新規格です。

エムペグ ムービング ピクチャー エクスパートズ グループ MPEG2 (Moving Picture Experts Group)

カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の1つです。MPEG2はデジタル放送やDVDなどに使われる圧縮方式です。

エムピー エムペグ MP3 (MPEGオーディオレイヤー3)

音質を大きく損なうこと無しにサイズを約1/10に圧縮する音声圧縮方法です。

ピーシーエム パルス コード モジュレーション PCM (Pulse Code Modulation)

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の1つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

1080p、1080i、720p、480p

映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。有効走査線数は、実際の画面を構成する走査線数のことをいいます。インターレース(i=飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(p=順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。また、1080p、1080i、720p、480pの表示は総走査線数にあたる1125p、1125i、750p、525pと表示されることもあります。